

コード	I-2-5	施策名	親育ち・家庭教育の推進
まちづくりの 目標	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)	施策の方針	子育てしやすい環境を整える
5年後の めざす姿	感性豊かで健全な子どもを育てることを目的に、親として子育てについての必要な知識や技術・心構えを学び、子育てに対する「喜びや楽しみ」、「不安や悩み」について仲間同士で分かち合い、「親育ち」を推進できる機会の提供に努めます。		
施策の課題	白杵・野津中央公民館を拠点に乳幼児期家庭教育学級を実施し、親子のふれあい学習の機会を提供しています。悩みを抱えながら子育てする親は多く今後も支援が必要と考えています。		

<施策の進捗を測るものさし(指標) ~ 第2次白杵市総合計画 後期基本計画>

新規 指標	指標名	指標の説明	指標数値の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	学習の場の提供箇所数	家庭教育学級など親育ちのための学習の場を提供した場所の数	目標	箇所	6	7	8	9	10	
			実績	7	2	2	2	5		
			達成率	%	33.3%	28.6%	25.0%	55.6%		
	家庭教育学級の年間参加組数	家庭教育学級に参加した親子の組数	目標	組	52	53	54	55	56	
			実績	59	42	49	53	56		
			達成率	%	80.8%	92.5%	98.1%	101.8%		
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
指標の 進捗状況	概ね順調	指標の分析	親育ちのための学習の場として機能しており、参加組数は増加しました。							
		指標達成に向け 今後の流れ	「学習の場の提供箇所数」を増やすためには、地域、学校、幼保との連携が不可欠であるため、事業内容の啓発等を継続していきます。							

<市民意識調査結果 R6実施結果>

領域名	必要度	満足度	満足度
見直し領域	2.54	2.04	
向上領域: 今後も現状のサービス水準の維持向上が望まれる領域 強化領域: 満足度を高めるよう事業の強化が望まれる領域 見直し領域: サービス水準が適正となっているか、見直しが必要な領域 検討領域: 施策や事業のあり方や内容の検討が必要な領域	浸透度		
		75.97%	
過去の 調査結果 (領域)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	見直し領域	見直し領域	見直し領域

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項
			R4年度実績	R5年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度	
1	家庭教育支援事業(子育て支援)臼杵にじっ子	社会教育課	997	847	無	概ね順調	向上	中	○
2	家庭教育支援事業(子育て支援)野津スキップ	社会教育課	同上	同上	無	概ね順調	向上	中	○
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計			997	847	※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。				

<次年度以降の課題>

共働き夫婦が増え事業参加する子どもの若年化(乳幼児)がみられます。引き続き休日開催等内容を工夫して参加者の確保に努めます。

施策の評価(今後の施策の方向性)

評価の選択肢 ○ 向上 … 現状の通り維持向上する ○ 強化… 現状より強化を図る  
○ 見直し … 現状を見直し適正化を図る ○ 検討… 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価>…評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
向上	子育てに悩みを抱える親への支援を継続し、子育てしやすい環境整備に努めます。